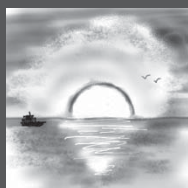


おいしいね!

発行責任者 生活協同組合アイチョイス岐阜
理事長 子安 貞継
☎058-215-5566



2025.11月
茜色号

秋も深まり、夕焼けの美しい季節ですね。冬に向けて日が短くなってゆくの寂しく感じます。「茜」は太陽が光り輝いてみえるやや黄味かった赤を表します。この季節の夕焼けがまさにこの色。自然が作り出す唯一無二の色を目に焼き付けたいです。

特集

私達の平和を考える

被爆・戦後80年企画「被爆ピアノコンサート」

2025年 8月22日(金)

今夏、ぎふしんフォーラム大ホールにおいて「被爆ピアノコンサート」を開催しました。このコンサートは、被爆・戦後80年の今年、全岐阜県生協連設立50周年記念事業として、多くの方に平和について考えていただくことを目的に開催したものです。

生協アイチョイス岐阜も実行委員としてその運営に携わり、当日は組合員理事ほか多くの組合員が参加されました。

被爆ピアノコンサートは、広島市在住のピアノ調律師 矢川光則さん(73歳)が、原爆で被爆したピアノを託されたことをきっかけに2005年から始められたものです。ご自身も被爆2世として戦争の悲惨さ・平和の尊さを伝えていくことを使命に、今までに全国3,000回のコンサートを行ってこられたそうです。

また、矢川さんのご挨拶の中で、できるだけ当時のままのピアノの音色を聴いてほしいと願い、ピアノ線も217本のうち2本のみの張替えにとどめ、できうる限り交換ではなく修理し続けて使ってきたことなどのエピソードを教えてくださいました。

演奏と歌唱は、名古屋市を拠点に活動するピアニストの佐藤奈菜さんと、シャンソン歌手の七瀬紫さんをお願いし、第1部の冒頭では、佐藤さんから被爆ピアノへの思いや実際に弾いて感じていることなどが紹介され、続いてクラシックの名曲「ノクターン」や「亜麻色の髪の乙女」等が情感豊かに演奏されました。続いて、七瀬紫さんが平和への願いを込めて「ヒロシマ」「長崎の鐘」等が披露されました。演奏者や聴衆に語りかけるように響く佐藤さんのピアノの調べと、伸びやかで力強い七瀬さんの歌唱に観客席の全員が聴き入りました。

続いて第2部では、幅広い世代で人気のジブリメドレーや、佐藤さんオリジナル曲の「ピュラブ2」等の演奏に続き、七瀬さんから人気曲の「Jupiter」「瑠璃色の地球」等の歌を、そして最後には、「花は咲く」を会場全員で合唱して締めくくられ、感動のコンサートの幕を閉じました。

また参加者アンケートでは、演奏への感想として、「魂がこもっているようだった」「まるで語りかけてくるようだった」といった声が目立ったほか、平和・戦争への思いとして、「戦争を知らない世代だが、戦争は絶対にあってはならないと強く感じた」「平和の尊さを改めて考えさせられた」「子どもたちが感動していた」「家族で涙した」といった感想も寄せられました。

このコンサートを通じて、「二度と悲しみの歴史を繰り返すまい」との願いとともに、皆が改めて「平和」について考えるきっかけになったのではと感じました。【理事長】



矢川光則さん

被爆された方のお話を聞くことはあったけれど、被爆ピアノは初めてでした。あらためて被爆は人だけではない全てのものが被爆したんだ、と思いました。修理は弦を数本変えただけだという音色はずっと語り続けていくんだと感慨深く聴きました。被爆ピアノについてもっと知りたいと思いました。【理事 Y.N】

姉と娘の3人で参加しました。原爆の爆風で傷ついたピアノから、会場へ響き渡る音に感動して自然と涙がこぼれました。その音は悲しくもあり、平和を願う未来への希望に満ちた音にも聞こえ、まるでピアノが私達に語りかけているようでした。参加して、世界中が戦争のない平和な世の中になってほしいと強く思いました。【理事 H.Y】



佐藤奈菜さん(左)と七瀬紫さん(右)



特攻平和会館での展示物/海中から引き上げられた「零戦」の残骸



拡大県連理事会研修(鹿児島)

2025年 9月4日(木)~5日(金)

全岐阜県生協連では、役員の啓発活動として、「防災・減災」や「平和活動」を重点課題として、毎年理事会で視察研修を行っており、今年度は被爆・戦後80年の節目の年として、また全岐阜県生協連設立50周年事業として鹿児島県を訪問し平和学習を行いました。アイチョイス岐阜からも理事長と専務理事2名が参加しました。

初日は南九州市知覧町にある【知覧特攻平和会館】を視察しました。知覧特攻平和会館は、太平洋戦争末期に特攻基地として使われた知覧飛行場の跡地に建てられ、1987年に開館した施設です。ここから出撃し戦死した20歳前後の若い陸軍航空隊員1036名の遺影・遺書・遺品(家族や恋人への手紙、軍服など)や、海中から引き上げられた零式艦上戦闘機(零戦)の残骸(実物)等が展示されており、戦死した人たちの無念と悲しみが今なお滲み出ているようでした。

ぜひ多くの方にこの施設を訪れてもらい、敗戦色濃い戦争末期、このような無謀な戦い(特攻)を行い、多くの若者の命を奪った事実を、現在と未来への教訓として語り継いでいくことが重要だと感じました。

さらに二日目は、鹿児島市内にある「生活協同組合コープかごしま」の本部に伺い、生協が取り組む平和活動について学習させていただきました。

私自身もこの二日間で、以前から「一生のうち一度は訪れたい」と願っていた「知覧特攻平和会館」の視察と、鹿児島県の戦跡や生協の活動に間近に触れることで、あらためて戦争の悲惨さ、命の重み、二度とこのような悲劇を繰り返さないこと、平和の大切さに想いを馳せる貴重な機会をいただきました。【理事長】

平和は力では保たれない

平和はただ理解し合うことにのみ達成されるのだ

(アルバート・アインシュタイン)

いかに必要とされ

正当化されようが

戦争が犯罪であることは変わらない

(アーネスト・ヘミングウェイ)

(マザー・テレサ)

平和は微笑みから始まります

2025年度第1回はなしルフレンズ

7月16日(水)
郡上市総合文化センター

7月18日(金)
瑞穂市本田コミュニティセンター

7月21日(月)
瑞浪市市民福祉センター

7月22日(火)
岐阜市厚見公民館

今回ののはなしルフレンズでの試食品は、自然派styleのジャム4種を、ミルク食パンにつけて食べ比べをしました。いつもは少し緊張した空気で始まりますが、今回はとても和やかな雰囲気でした。

ジャムはいちご、マーマレード、りんご、白桃の4種類でどれも果実感たっぷりで大好評！私は厚見公民館に参加しましたが、白桃ジャムが一番人気でした。暑い日だったので「かき氷シロップに使っても美味しそう!」という意見もありました。今回のテーマは“夏のごはん”。お持ち帰りの試食品が「坂利のそうめん」ということもあり、そうめんの色々なレシピを教えてもらえました。

- ◎サラダそうめん
- ◎そうめんの寒天寄せ
- ◎味噌と砂糖を1:1(つけ汁)
- ◎お好みで酢少々をそうめんにご混ぜて食べる)



本田コミュニティセンターの様子

同じメニューになりがちなそうめんですが、他にも色々な意見を聞くことができてやっぱり「はなしル」は楽しいです!! [理事 H.Y]

津軽産直組合施設見学

7月5日(土)～6日(日)
青森県



アイチョイスグループの理事、生協連合会コープ自然派事業連合の方々と、青森県にあるネオニコフリーでりんごを栽培されている津軽産直組合へ、施設見学と植樹に行ってきました。

施設の中には、りんごの重量・サイズ・光センサーで糖度と褐変を調べ、良品と訳ありを分ける大きな選別機がありました。条件をすべてクリアしたものが手作業で箱詰めされ出荷されます。以前ならカットしないとわからなかった糖度褐変などが正確に分別されるのは素晴らしいと関心しましたが、少しの傷等の訳ありリングが物流に乗せられないのがもどかしく(運搬途中で傷みが増すため)何かの方法でそれも買い支えができないものかと考えました。

園地では、産地の問題①雪害による枝折れ②海外マーケットの方が高く売れるため国内に出荷するものが減っている③高齢化が進み、作り手が減少している等の解決策として、高密植栽培が取り入れられていました。高密植栽培とは、トマト栽培のように間隔を狭めて横一線でリングの木を栽培します。メリットは、農業肥料、収穫が効率よくでき、そして収穫量も3倍、病気にかかったとしても切り倒すのではなく、一本を抜けばよい等の良いことだらけの栽培方法です。植樹体験では、約300本、各自10本づつ植えました。苗木は干ばつになっても保水できるよう、バナナとサトウキビでできた吸水ポリマーにつけてありました。3年後くらいに収穫できるそうです。

現地聞いて体験する今回の訪問は、産地での大変な現状を理解する上で貴重な体験となりました。私達が、安全なりんごを今後も食べられる為には、消費者であると共に、他方では作っていただいているという感覚を持つ必要があると思いました。[理事 J.H]

第7回 農業国際会議 (ICEBA7)

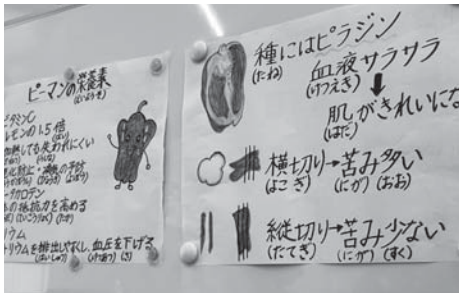
7月12日(土)～13日(日)
徳島県 小松島市

ラムサールCOP10において採択された水田決議に立ち返り、水田の湿地システムの有効性と「中干ししない」米作りで生き物を増やし食物連鎖が豊かな生態系を再生することに貢献することを実証し、全国に向けて発信する会議でした。

水田の生物さえ知らずに参加した会議でしたが、初心者から専門の方までどんな立場の人でもわかりやすく、未来を担う高校生の田んぼでの調査など、数々の試みを見せていただき、生物多様性について考えが深まりました。[理事 M.Y]

かめのご農園 キャラバン 岐阜

7月30日(水)
岐南町中央公民館/実習室



■やさしい畑のひみつ～天敵(の虫さん)が守るピーマン栽培

高知県土佐市で有機のピーマン作りをしていらっしゃる、かめのご農園の岡本さんと高生連(※注)の鳥谷さんが、従業員の虫さんを連れてはるばる岐阜に来てくださいました。

猛暑の7月30日 岐南町 中央公民館で始まった組合員さんとの交流会では、まず鳥谷さんに慣行農業から有機への転換を提案されたいきさつを聞きました。その後、岡本さんから「どんな農薬を使ってもだんだん効かなくなって行きづまっていた時だったのでやってみようと思った。」と言われました。実際農薬を使わなくなったら体の調子が良くなり、おいしいピーマンもできて一石二鳥だったとのことでした。

虫かごに入った従業員の虫さんたち(カメノコテントウムシなど)に、参加した子どもたちも興味津々。ピーマンに付くたくさんの害虫を8種類以上の虫を使って対処する天敵農法。岡本さんが実際に使っている捕虫器も見せていただきましたが、ストローをくわえてもう一つのストローを虫に向けて息を吸うと容器に虫が入ります。驚いたことに多い日は500匹も捕獲されるそうです。

「大変ですね!」との声に「いや～楽しいですよ。虫のバランスなど難しいけど、それを考えるのも楽しんでやってます。」と。

さて、試食では炒めたピーマンとツナの和え物と炒めピーマンとカツオ削り節のだし醤油和えを食べましたが、苦みが無く、参加した子どもたちもパクパク。1歳2か月のお子さんは、まるでおやつのようにやめられない止まらないに皆さんびっくり!!食べながらピーマンの栄養素や効能について説明し、生のピーマンを種ごと食べてもらいました。「え～」という声もありましたが、有機のピーマンは苦みもなく、プリプリでお子さんたちも完食。

参加者からは多くの質問が出され、その一人一人に丁寧に答えていらっしゃる岡本さんがとても印象的でした。[理事H.I]

(※注)有限会社高生連:アイチョイスとかめのご農園を結び付けていただいた、こだわり食品卸会社



かめのご農園 岡本さん



2024年度 第11回理事会

2025/4/24 生協富加センター会議室 他
出席:理事10名(11名中)監事3名(3名中)

【決議事項】
総代の選出時期並びに任期の変更について
【協議決定事項】
総代会議案の確認について
総代選挙管理委員会提議について
Google拡張コンバージョンおよびカスタマーマッチ導入に関連して
国政政党への「食料・農業・農村基本計画」策定に関する提言について
2025年3月31日現在の2項組合員数について

【報告事項】 月次決算報告について			
供給高	3月	208,632千円	予算比 (97.6%) 前期比 (108.0%)
	3月までの累計	2,514,708千円	予算比 (100.8%) 前期比 (109.6%)
	経常剰余金	3月 4,456千円	3月までの累計18,612千円
仲間づくり(組合員拡大)			
加入件数	3月	3月末の組合員数	21,308人
	271件 (計画390件)	前期比	(110.1%)

2024年度 第12回理事会

2025/5/22 生協富加センター会議室 他
出席:理事10名(11名中)監事2名(2名中)

【決議事項】
役員推薦委員会提議について
【協議決定事項】
総代会議案の確認について
決算監査報告について
総代会議事進行表、役割とスケジュールについて
2025年4月30日現在の2項組合員について

【報告事項】 仲間づくり(組合員拡大)			
加入件数	4月	4月末の組合員数	21,565人
	368件 (計画450件)	前期比	(109.7%)

2024年度 第13回理事会

2025/6/12 生協富加センター会議室 他
出席:理事10名(11名中)監事3名(3名中)

【協議決定事項】
生物の多様性を育む農業国際会議への参加について
アイチョイス商品委員会運営規定について
「対米交渉によって日本の農業と食の安全が損なわれないよう…」緊急声明について

第20回通常総代会関連について
2025年5月31日現在の2項組合員数について

【報告事項】 月次決算報告について			
供給高	4月	226,876千円	予算比 (100.0%) 前期比 (112.3%)
	4月	-2,374千円	
	経常剰余金	4月	-2,374千円
仲間づくり(組合員拡大)			
加入件数	5月	5月末の組合員数	21,764人
	312件 (計画370件)	前期比	(109.4%)

2025年度 第1回理事会

2025/6/20 ハートフルスクエアG大研修室
出席:理事11名(11名中)監事4名(4名中)

【協議決定事項】
理事長、専務理事の互選について
代表理事の選出について
特定理事の選出について
その他
①2025～2026年 理事会開催日程(案)について
②2025年「ア水→名古屋 子ども交流ツアー」等、被災地支援募金について

2025年度 第2回理事会

2025/7/24 生協富加センター会議室 他
出席:理事9名(11名中)監事4名(4名中)

【決議事項】
役員退任慰労金の確定と支払いについて
【協議決定事項】
第20回通常総代会振り返りについて
子どもケミネットへのカンパについて
2025年6月30日現在の2項組合員数について

【報告事項】 月次決算報告について			
供給高	6月	219,921千円	予算比 (99.2%) 前期比 (113.8%)
	6月までの累計	671,271千円	予算比 (99.6%) 前期比 (110.6%)
	経常剰余金	6月 1,892千円	6月までの累計 3,374千円
仲間づくり(組合員拡大)			
加入件数	6月	6月末の組合員数	21,893人
	270件 (計画360件)	前期比	(108.8%)